

平成22年5月11日

各位

所在地	東京都港区東新橋一丁目6番1号
会社名	ITX株式会社
代表者の役職名	代表取締役社長 中塚 誠 (コード番号：2725)
問い合わせ先 責任者役職名	取締役 半澤 彰一
電話番号	03 (3574) 3888

投資有価証券評価損等の計上に関するお知らせ

当社保有の投資有価証券および関係会社株式のうち、時価あるいは実質価額が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成22年3月期において投資有価証券評価損および関係会社株式評価損（特別損失）を計上する必要が生じたのでお知らせします。また固定資産の一部について減損損失を計上する必要が生じたので、併せてお知らせします。

記

1. 平成22年3月期末の投資有価証券評価損の総額
(連結)

(A)平成22年3月期末の投資有価証券評価損の総額	888百万円
(B)平成21年3月期の純資産の額 (A/B×100)	31,957百万円 (2.8%)
(C)最近5事業年度の経常利益額の平均額 (A/C×100)	1,587百万円 (56.0%)
(D)最近5事業年度の当期純利益額の平均額 (A/D×100)	708百万円 (125.5%)

(個別)

(A)平成22年3月期末の投資有価証券評価損および関係会社株式評価損の総額	1,503百万円
(B)平成21年3月期の純資産の額 (A/B×100)	33,833百万円 (4.4%)
(C)最近5事業年度の経常利益額の平均額 (A/C×100)	798百万円 (188.4%)
(D)最近5事業年度の当期純利益額の平均額 (A/D×100)	2,521百万円 (59.6%)

(ご参考) 当社の期末決算日は、3月31日であります。

2. 減損損失の発生

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社グループが保有する事業資産のうち、経営環境の変化により将来キャッシュ・フローの見積期間にわたって回収可能性が認められなくなったソフトウェア等の事業資産、一部子会社に係るのれん等について減損処理を行い、平成22年3月期連結決算において559百万円の減損損失を特別損失として計上いたします。

3. 当社の連結業績に与える影響

平成22年3月期の業績につきましては、本日別途発表しております『平成22年3月期 決算短信』をご覧ください。

以上